



県内経済情勢報告

令和 2 年 1 0 月

財務省東北財務局秋田財務事務所

県内経済情勢報告の調査方法の概略

◆調査対象・期間

前回(令和2年8月4日発表)以降に公表された指標と、今回判断(10月下旬)までのヒアリング情報

◆資料の分析とヒアリング調査

①各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業97社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

②県内企業へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施、県内企業からの協力を得て基本的には実際に訪問して状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和2年9月11日公表した「法人企業景気予測調査(令和2年7-9月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは9月に発表した内容と同じである。

1. 総論

【総括判断】「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる」

項 目	前 回(2年7月判断)	今 回(2年10月判断)	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では下げ止まりの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる	

(注) 2年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、感染症の影響がみられるものの、足下では緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響により弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項 目	前 回 (2年7月判断)	今 回 (2年10月判断)	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、足下では緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、足下では緩やかに持ち直しつつある	
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	

設備投資	2年度は増加見込み	2年度は減少見込み	
企業収益	2年度は減益見込み	2年度は減益見込み	
企業の景況感	「下降」超幅拡大	「下降」超幅縮小	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を下回っている	

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染症が県内経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

百貨店・スーパー販売は飲食料品が好調で前年を上回っている。コンビニエンスストア販売は、前年を下回っているものの、冷凍食品などの売上が伸びている。ドラッグストア販売は、引き続き前年を上回っている。ホームセンター販売は、園芸用品などが好調で前年を上回っている。家電販売は、白物家電やテレビが好調で前年を上回っている。乗用車販売は、前年を下回っている。旅行取扱の状況は、県内旅行に動きがみられるものの、厳しい状況が続いている。このように、個人消費は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 引き続き自宅での調理需要が高く生鮮食品の売上が好調で、外出や外食を控えている分、ウナギが売れるなど普段の食事は少し豪華にとの傾向もみられた。(百貨店・スーパー)
- 商品を購入して県外へ送る動きが一部にみられたものの、県外からの観光客や帰省客が少ない影響は大きく売上の減少要因となった。(百貨店・スーパー)
- 客足の回復が鈍い店舗もあり売上は前年を下回っているものの、冷凍食品やデザートが伸びているなど、売上の減少幅は縮小傾向にある。(コンビニエンスストア)
- 在宅時間の増加により引き続き園芸用品等が好調なほか、気温が高めなこともあって扇風機等の季節商品の販売も堅調に推移した。(ホームセンター)
- 特別定額給付金の効果は薄れつつあるものの、冷蔵庫や洗濯機のほか買替需要によりテレビが好調となっている。
(家電量販店)
- 登録台数は受注から納車までの期間が長期化しているため伸び悩んでいるが、新型車を中心に下期以降の挽回に期待している。(自動車販売)
- 各種補助制度を利用した県内からの宿泊者が大幅に増えており売上も回復傾向にあるが、従来の主要客であった県外からの宿泊者が依然少なく、回復の力強さに欠けている。(宿泊業)
- 県内への宿泊旅行は増えているものの、感染症に対する警戒感から県外旅行が少ない状況が続いているため、今後の旅行機運の高まりに期待したい。(旅行代理店)

■ 生産活動 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、足下では緩やかに持ち直しつつある」

電子部品・デバイスは、感染症の影響により車載向けを中心に弱含んでいるが、足下では完成車メーカーの生産回復を背景に持ち直しの兆しがみられる。汎用・生産用・業務用機械は、概ね横ばいとなっている。輸送機械は、国内外の需要回復に伴い持ち直しの動きがみられる。このように、生産活動は、感染症の影響がみられるものの、足下では緩やかに持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 車載向けは感染症の影響を受け減少傾向であったが、足下では完成車メーカーの生産回復に伴う受注増加から今後は生産水準を高めていく。(電子部品・デバイス)
- 主力の中国向けの需要が落ち込んでいたが、このところ受注は戻りつつある。(生産用機械)
- 経済活動の再開に伴う新車需要の回復により、国内向けは感染症の影響が始まる前の水準に戻ってきているほか、海外向けも徐々に増加している。(輸送機械)
- 感染症の影響により厳しい状況が続いていたが、住宅メーカーの営業活動が再開したことに伴い受注は前年度の水準に徐々に近づいている。(木材・木製品)

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

雇用情勢は、感染症の影響により弱い動きとなっている。

(主なヒアリング結果)

- 政策効果などもあり業況が改善している企業もみられるが、人手を増やすまでには回復しておらず、引き続き雇用調整助成金を活用している企業が多くみられる。(公的機関)

■ 設備投資 「2年度は減少見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」2年7-9月期

- 製造業は、増加見込みとなっている。
- 非製造業は、減少見込みとなっている。

■ 企業収益 「2年度は減益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」2年7-9月期

- 製造業は、減益見込みとなっている。
- 非製造業は、減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超幅縮小」(全産業)「法人企業景気予測調査」2年7-9月期

- 現状(2年7-9月期)は、「下降」超幅が縮小している。先行きは、全産業では「下降」超で推移する見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数でみると、分譲は前年を上回っているものの、持家、貸家は前年を下回っていることから、前年を下回っている。

■ 公共事業 「前年度を下回っている」

- 前払金保証請負金額は、国等で減少していることから、前年度を下回っている。

■ 消費者物価 「前年を下回っている」

■ 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

■ 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を下回っている」



県内経済情勢報告

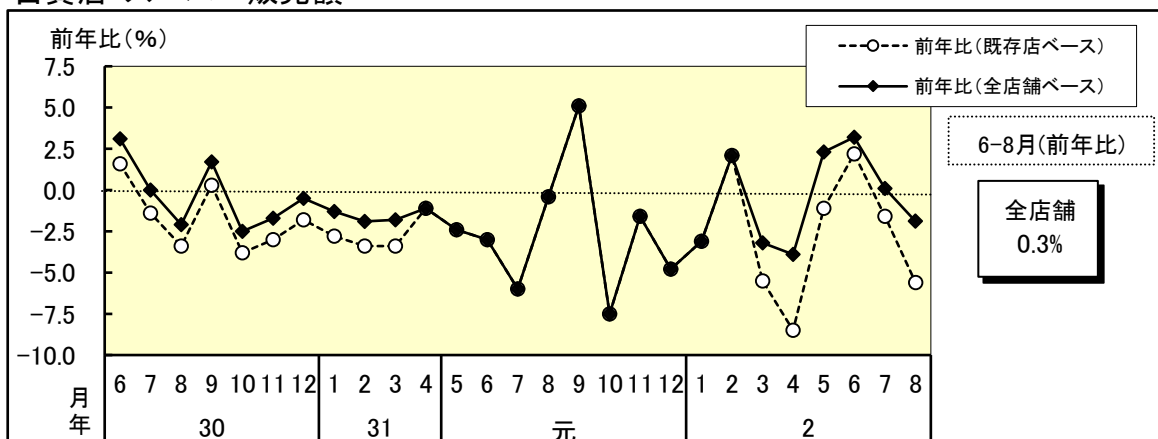
(資料編)

令和 2 年 10 月

財務省東北財務局秋田財務事務所

1. 個人消費 … 新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、 緩やかに持ち直しつつある

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース、()書きは既存店ベース

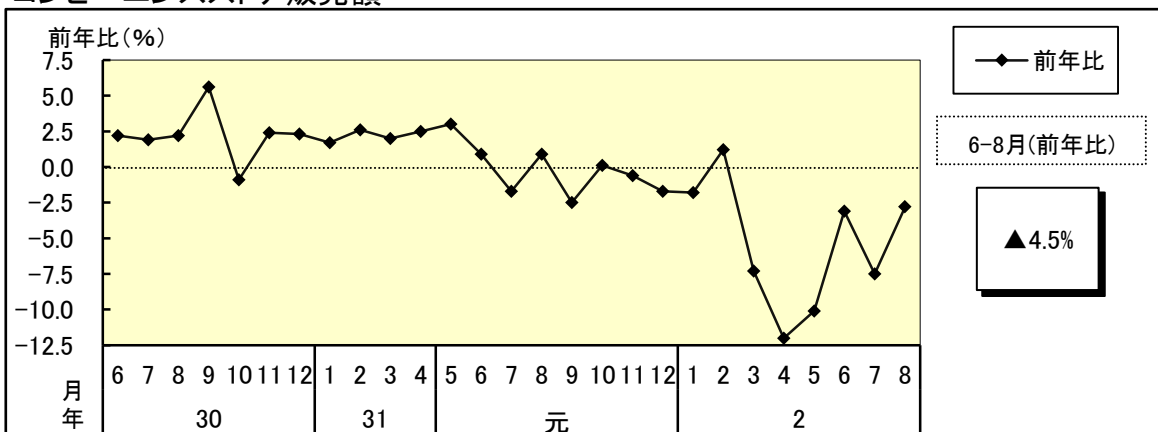
区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
元年	▲ 0.9 (▲ 1.6)	▲ 2.3 (▲ 2.7)
元. 7-9	0.1 (▲ 0.2)	▲ 0.6 (▲ 0.6)
10-12	▲ 3.3 (▲ 3.4)	▲ 4.7 (▲ 4.7)
2. 1-3	▲ 1.5 (▲ 1.3)	▲ 1.5 (▲ 2.3)
4-6	▲ 2.1 (▲ 3.3)	0.6 (▲ 2.4)
2. 4	▲ 6.2 (▲ 7.7)	▲ 3.9 (▲ 8.5)
5	▲ 1.8 (▲ 3.3)	2.3 (▲ 1.1)
6	1.6 (0.9)	3.2 (2.2)
7	0.2 (▲ 0.7)	0.1 (▲ 1.6)
8	0.2 (▲ 1.2)	▲ 1.9 (▲ 5.6)

品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他商品 (前年比%)
2. 4	▲ 45.4	▲ 35.0	1.7	▲ 16.2
5	▲ 23.1	▲ 32.0	5.7	▲ 2.4
6	5.9	▲ 5.8	3.0	▲ 0.7
7	▲ 15.8	2.9	1.9	▲ 7.3
8	▲ 18.0	18.6	▲ 0.4	▲ 14.3

(注) 元年分は年間補正後

コンビニエンスストア販売額



全店舗ベース

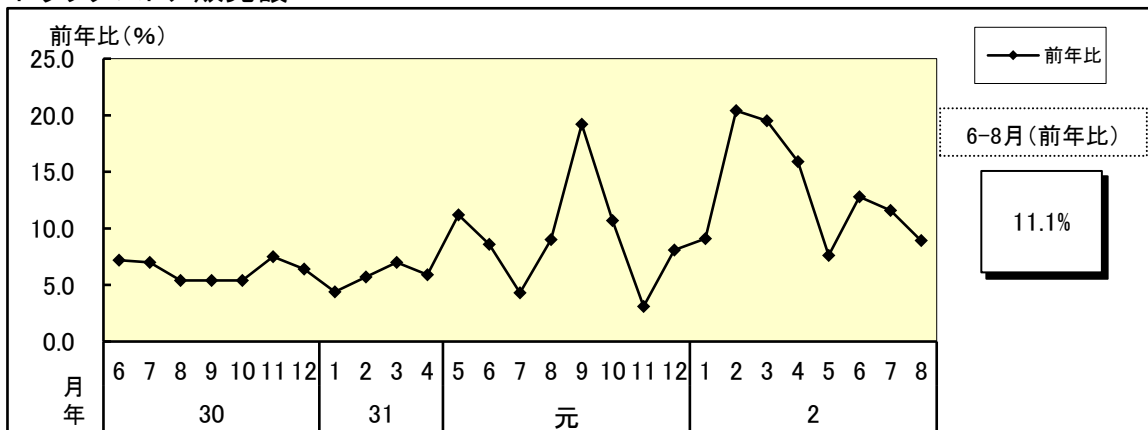
コンビニエンスストア

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
元年	0.9	0.5
元. 7-9	▲ 0.5	▲ 1.1
10-12	1.4	▲ 0.8
2. 1-3	▲ 0.8	▲ 2.8
4-6	▲ 6.6	▲ 8.4
2. 4	▲ 9.7	▲ 12.0
5	▲ 8.3	▲ 10.1
6	▲ 1.7	▲ 3.1
7	▲ 6.9	▲ 7.5
8	▲ 5.6	▲ 2.8

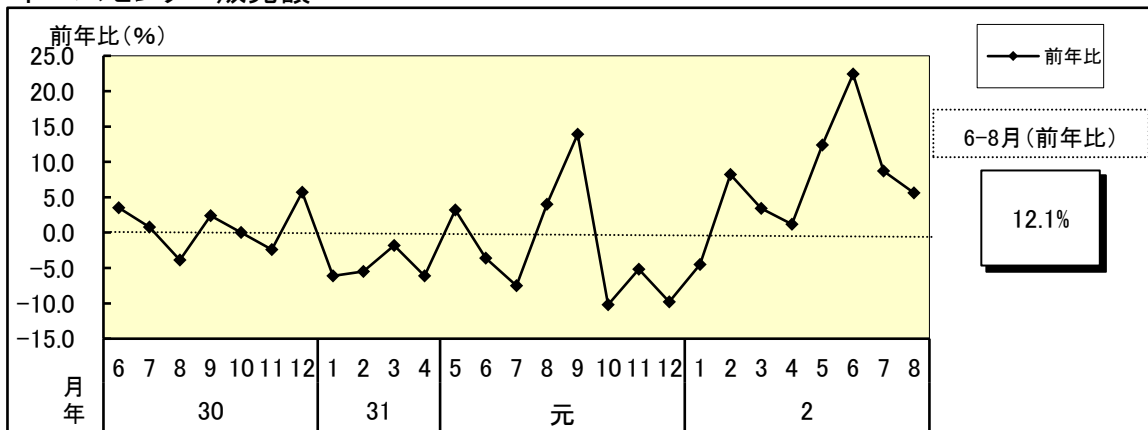
(注) 元年分は年間補正後

〔経済産業省、東北経済産業局〕

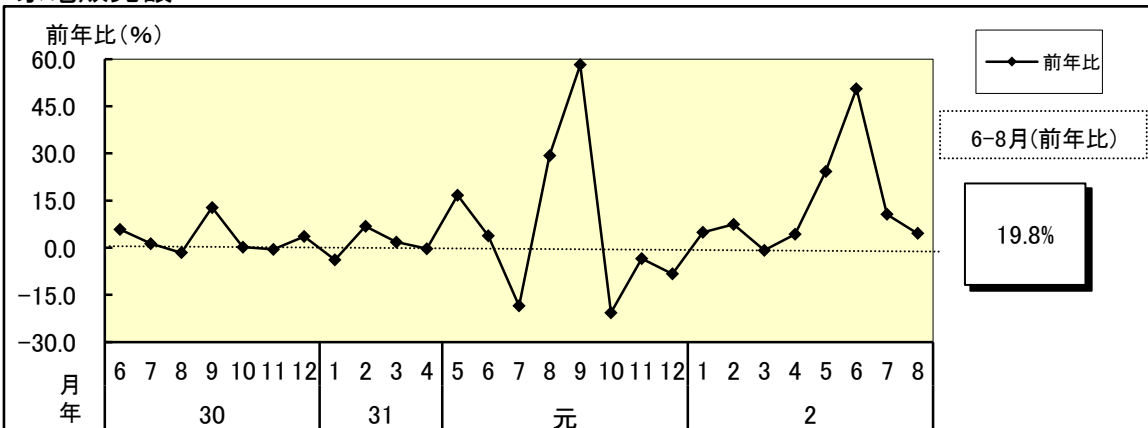
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電販売額



全店舗ベース

ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
元年	7.9	8.1
元. 7-9	10.3	10.7
10-12	7.8	7.3
2. 1-3	15.0	16.2
4-6	12.7	12.1
2. 4	15.7	15.9
5	9.5	7.6
6	12.8	12.8
7	9.9	11.6
8	9.5	8.9

ホームセンター

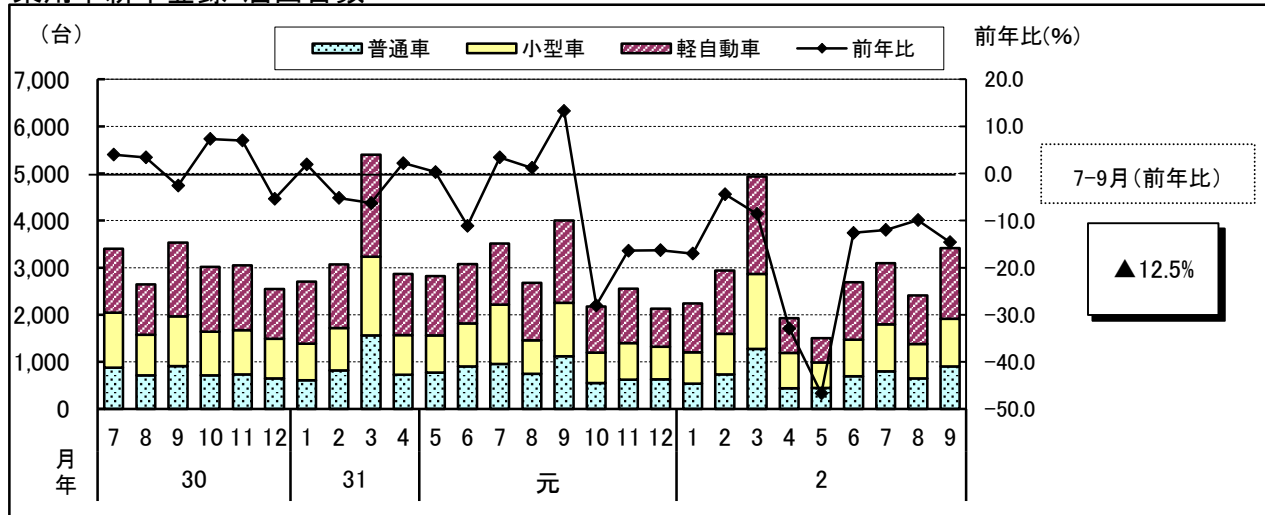
区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
元年	▲ 1.4	▲ 3.0
元. 7-9	4.1	2.8
10-12	▲ 4.4	▲ 8.4
2. 1-3	4.0	2.1
4-6	14.8	11.6
2. 4	6.3	1.2
5	15.6	12.4
6	23.3	22.4
7	8.3	8.7
8	8.8	5.6

家電

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
元年	3.5	3.7
元. 7-9	16.6	18.3
10-12	▲ 8.3	▲ 10.5
2. 1-3	1.7	3.4
4-6	18.3	27.3
2. 4	▲ 2.8	4.3
5	17.8	24.3
6	38.0	50.6
7	8.6	10.6
8	3.8	4.5

〔経済産業省、東北経済産業局〕

乗用車新車登録・届出台数

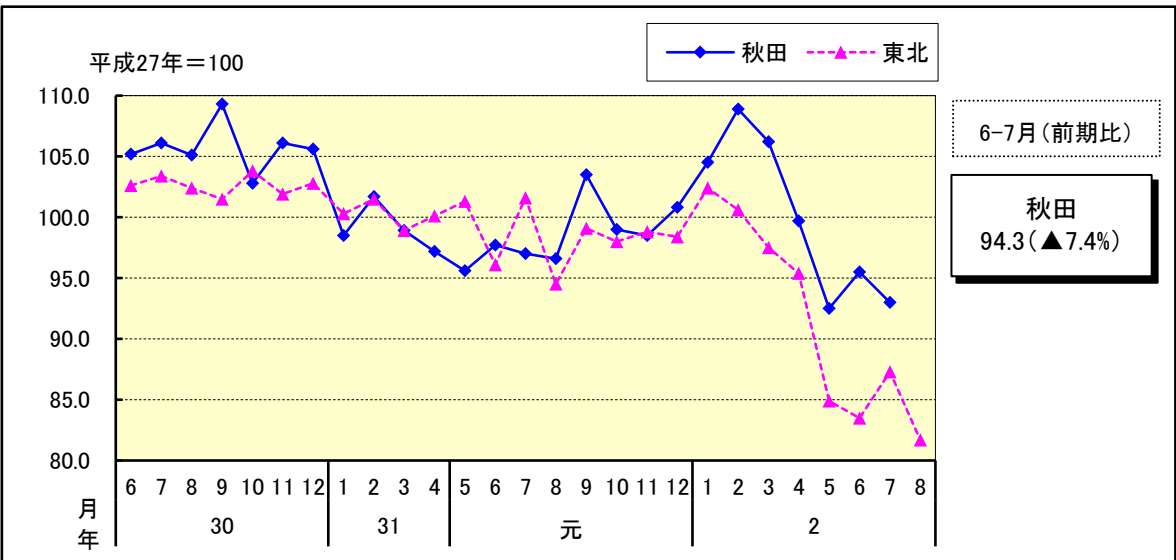


区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)	普通	小型	軽
元年	▲1.5	▲5.0	1.6	▲10.1	▲5.0
元. 10-12	▲13.6	▲20.4	▲13.7	▲22.0	▲23.0
2. 1-3	▲11.3	▲9.5	▲15.0	▲6.8	▲7.9
4-6	▲30.2	▲30.2	▲33.9	▲19.0	▲35.4
7-9	▲12.8	▲12.5	▲16.6	▲11.8	▲10.3
2. 5	▲44.1	▲46.7	▲41.9	▲31.4	▲59.2
6	▲17.3	▲12.6	▲22.9	▲15.3	▲3.3
7	▲11.7	▲12.0	▲16.2	▲20.7	▲0.4
8	▲12.9	▲9.9	▲13.4	3.1	▲15.4
9	▲13.6	▲14.6	▲19.1	▲11.2	▲14.1

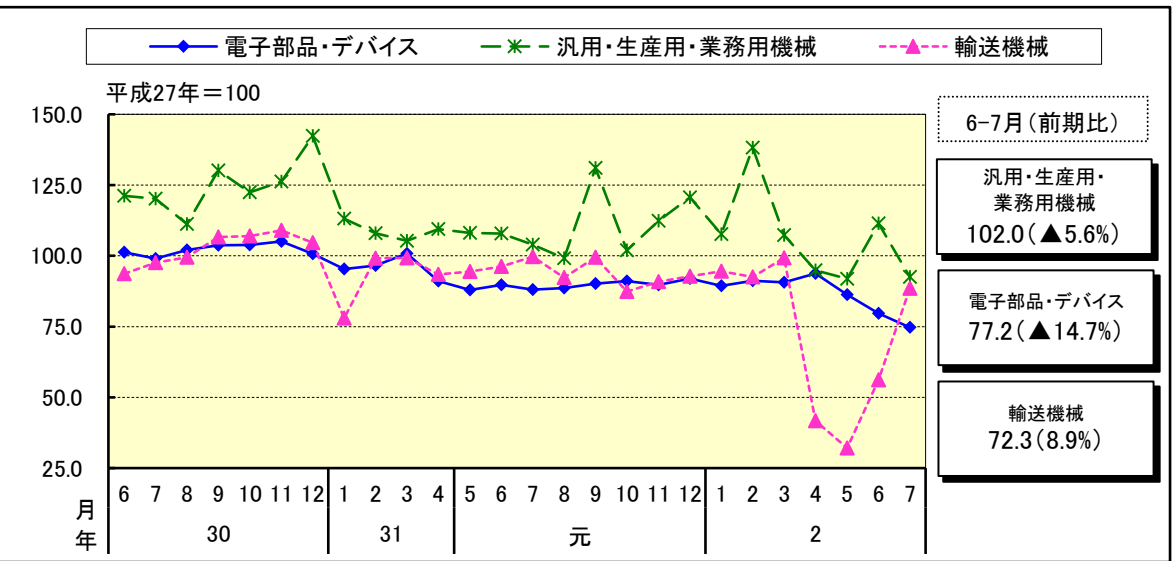
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会〕

2. 生産活動 … 新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、 足下では緩やかに持ち直しつつある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



区分	東北 〔平成27年=100〕			秋田 (Wt. 10,000) 〔平成27年=100〕			電子部品・デバイス (Wt. 3,088.3)			汎用・生産用・業務用機械 (Wt. 1,331.9)			輸送機械 (Wt. 349.1)		
	前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%	
元年	99.1		▲3.9	98.8		▲7.1	91.8		▲11.0	109.9		▲9.8	93.7		▲5.7
元 7-9	98.4	▲0.8	▲3.1	99.0	2.3	▲7.3	89.0	▲0.7		111.3	2.6		97.2	2.6	
10-12	98.4	0.0	▲4.9	99.4	0.4	▲4.9	90.9	2.1		111.6	0.3		90.4	▲7.0	
2. 1-3	100.2	1.8	▲0.2	106.5	7.1	6.9	90.4	▲0.6		117.7	5.5		95.4	5.5	
4-6	87.9	▲12.3	▲11.4	95.9	▲10.0	▲0.9	86.6	▲4.2		99.4	▲15.5		43.3	▲54.6	
2. 4	95.4	▲2.2	▲4.7	99.7	▲6.1	2.6	93.8	3.5	2.9	94.9	▲11.6	▲13.2	41.7	▲58.0	▲55.4
5	84.9	▲11.0	▲16.2	92.5	▲7.2	▲3.3	86.3	▲8.0	▲1.8	91.9	▲3.2	▲15.0	32.1	▲23.0	▲66.0
6	83.5	▲1.6	▲13.1	95.5	3.2	▲2.3	79.7	▲7.6	▲11.2	111.5	21.3	3.4	56.1	74.8	▲41.7
7	87.3	4.6	▲14.0	93.0	▲2.6	▲4.2	74.7	▲6.3	▲15.2	92.5	▲17.0	▲11.0	88.5	57.8	▲11.2
8	81.7	▲6.4	▲13.6												

(注) 1. 前年比は原指数

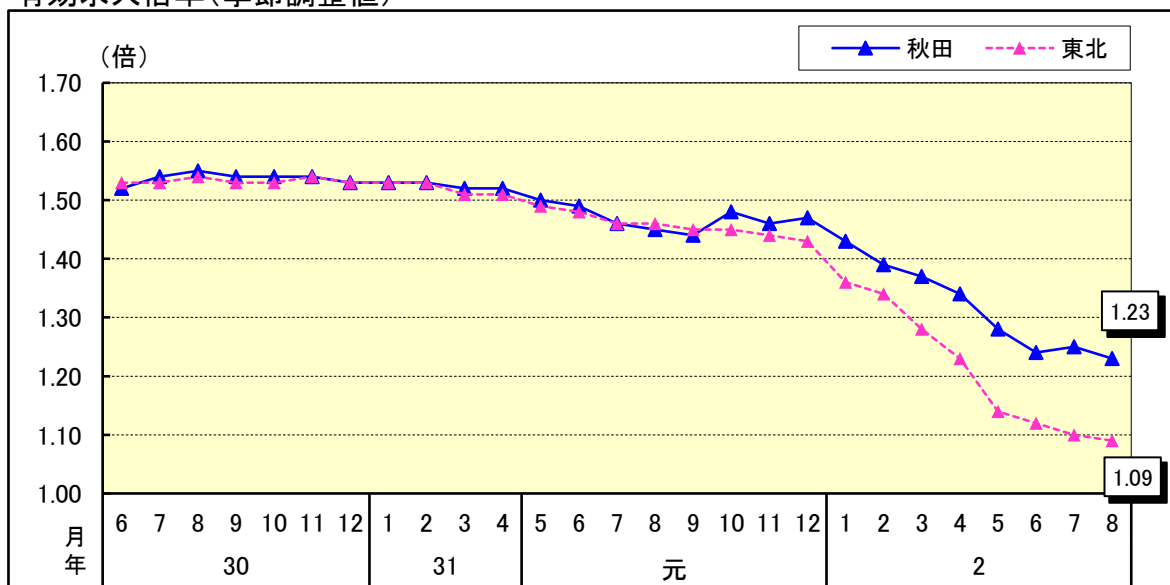
2. 東北の2年8月は速報値

3. 東北の令和元年分は年間補正後

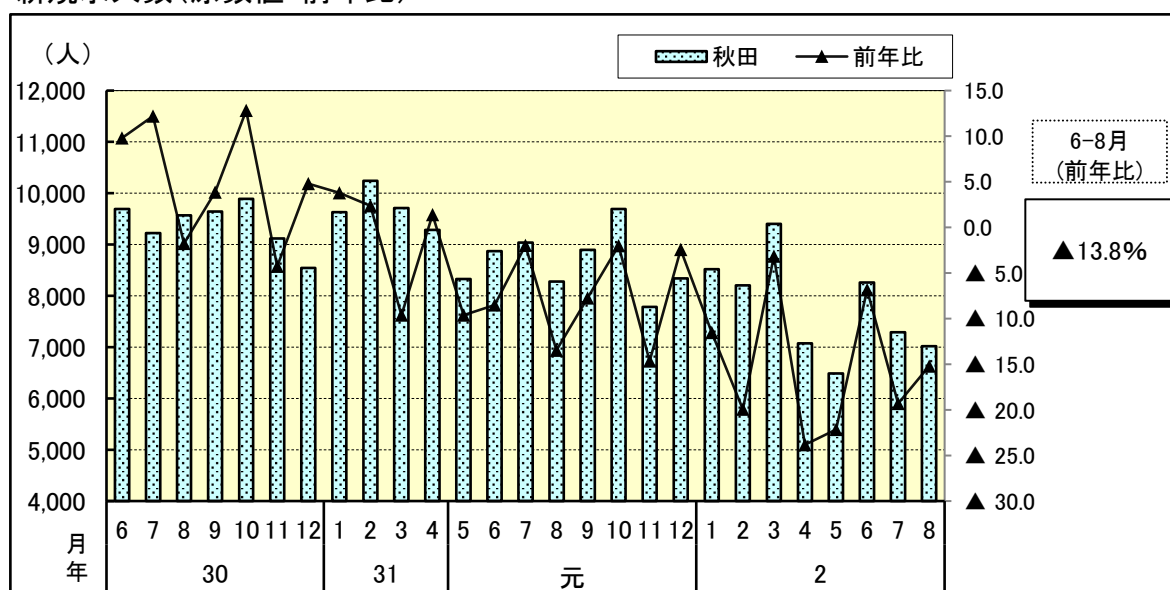
〔東北経済産業局、秋田県〕

3. 雇用情勢 … 新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



区分	有効求人倍率(季節調整値)				新規求人数		新規求職者数 (前年比%)	完全失業率	
	東北 (倍)	秋田 (倍)	有効求人数 (人)	有効求職者数 (人)	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)		東北 (%)	秋田 (%)
元年	1.48	1.48	24,075	16,219	▲5.0	▲5.2	▲1.8	2.5	2.8
元. 7-9	1.46	1.45	23,659	16,347	▲5.4	▲7.8	▲3.8	2.4	2.5
10-12	1.44	1.47	23,746	16,123	▲6.0	▲6.3	▲5.1	2.7	2.4
2. 1-3	1.33	1.40	22,513	16,134	▲13.8	▲11.7	▲6.0	2.6	3.3
4-6	1.16	1.29	20,110	15,629	▲25.0	▲17.6	▲8.0	2.9	3.0
2. 4	1.23	1.34	20,830	15,582	▲29.5	▲23.8	▲6.3		
5	1.14	1.28	19,817	15,468	▲30.8	▲22.1	▲16.4		
6	1.12	1.24	19,683	15,836	▲14.3	▲6.9	▲0.6		
7	1.10	1.25	20,191	16,204	▲25.7	▲19.3	▲16.5		
8	1.09	1.23	20,657	16,734	▲23.9	▲15.2	▲9.0		

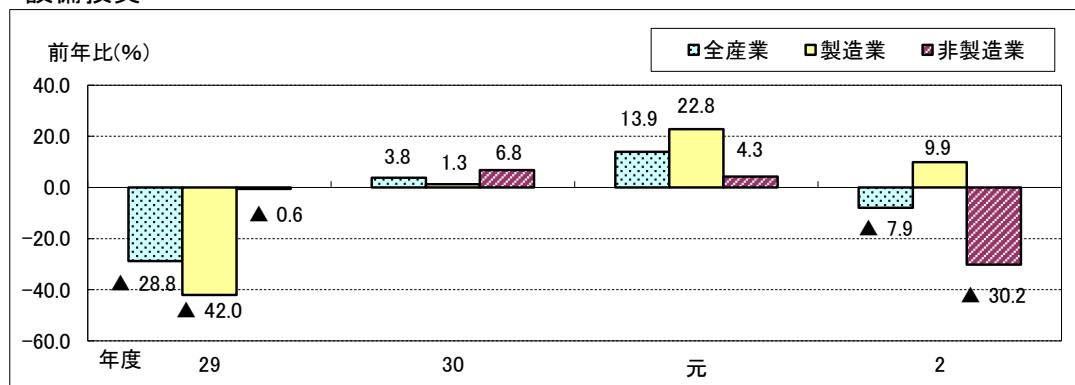
(注) 1. 新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値

2. 元年12月以前の季節調整値は改定値

〔厚生労働省、総務省〕

4. 設備投資 … 2年度は減少見込み

設備投資



(前年度比増減率: %)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
2 年 度	(	10.5)	9.9	(▲ 3.9) ▲ 30.2	(	4.0) ▲ 7.9

(注) 1. ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2. ()書きは前回調査結果

3. グラフについて、29-元年度は当該年度の1-3月期調査結果で、2年度は見込み

〔秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(2年7-9月期調査)」〕

5. 企業収益 … 2年度は減益見込み

経常利益

(前年度比増減率: %)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
2 年 度	(	▲ 37.4) ▲ 39.6	(	▲ 19.9) ▲ 38.8	(	▲ 32.7) ▲ 39.4

(注) 1. 電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2. ()書きは前回調査結果

〔秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(2年7-9月期調査)」〕

6. 企業の景況感 … 「下降」超幅縮小

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位: %ポイント)

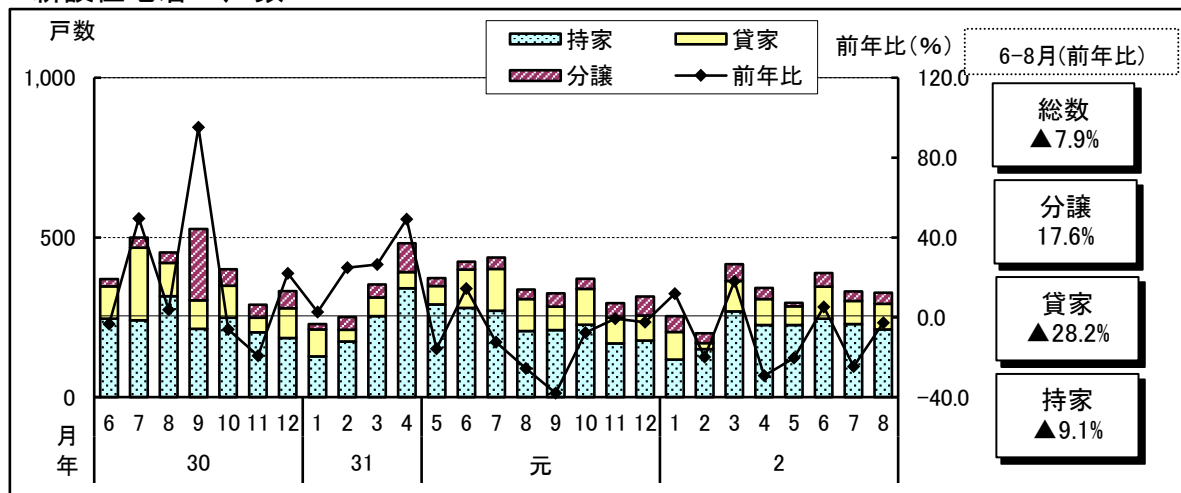
区 分	2 年 4 ~ 6 月 (2 年 4 - 6 月 期 調 査)	2 年 7 ~ 9 月 現 状 判 断	2 年 1 0 ~ 1 2 月 見 通 し	3 年 1 ~ 3 月 見 通 し
全 産 業	(▲ 46.4)	(▲ 24.7) ▲ 23.7	(▲ 9.3) ▲ 8.2	▲ 13.4
業 種 別				
製 造 業	(▲ 45.7)	(▲ 14.3) ▲ 40.0	(▲ 2.9) 0.0	5.7
非製造業	(▲ 46.8)	(▲ 30.6) ▲ 14.5	(▲ 12.9) ▲ 12.9	▲ 24.2

(注) ()書きは前回調査結果

〔秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(2年7-9月期調査)」〕

7. 住宅建設 … 前年を下回っている

新設住宅着工戸数

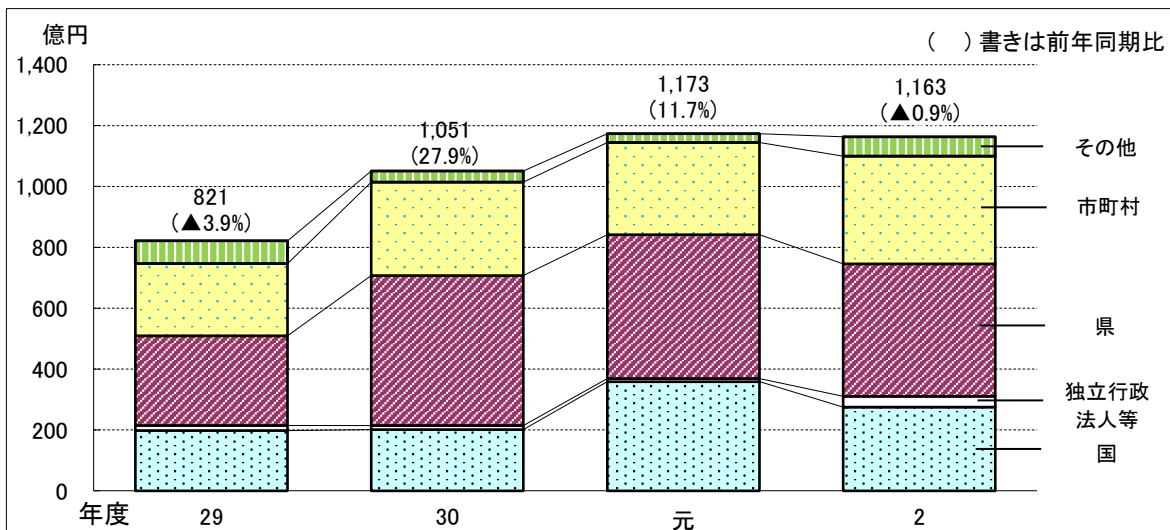


区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)	持家	貸家	分譲
元年	▲8.1	▲3.4	1.7	▲4.6	▲23.2
元. 7-9	▲12.9	▲25.6	▲10.9	▲27.6	▲62.5
10-12	▲13.8	▲4.0	▲10.2	13.8	▲6.2
2. 1-3	▲15.4	4.9	▲3.6	12.3	35.7
4-6	▲18.4	▲15.2	▲23.3	4.8	▲37.6
2. 4	▲15.4	▲29.2	▲33.7	62.0	▲61.5
5	▲17.1	▲20.4	▲22.1	0.0	▲56.0
6	▲21.9	5.2	▲11.8	▲16.7	68.0
7	▲16.6	▲24.6	▲15.2	▲45.0	▲16.7
8	▲15.2	▲2.7	2.4	▲20.0	16.7

〔国土交通省〕

8. 公共事業 … 前年度を下回っている

前払金保証請負金額(9月末累計)



(注) その他には地方公社を含む

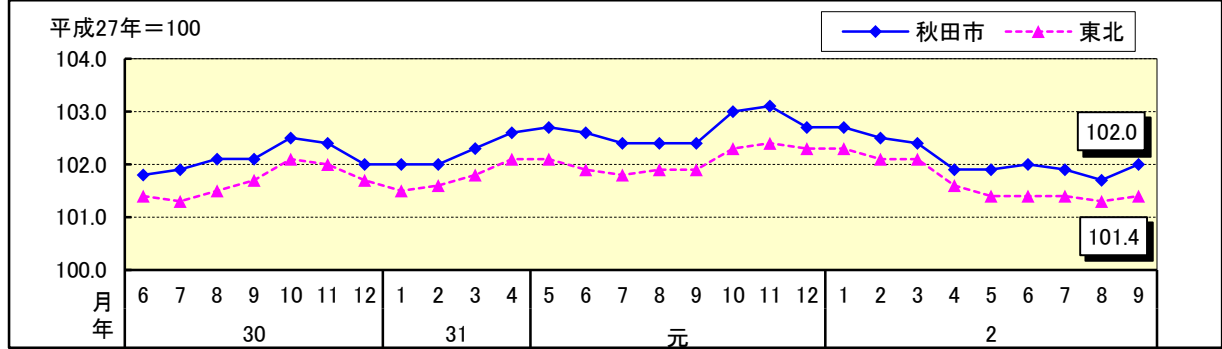
(単月)

月	2年7月	8月	9月
前年同月比%	▲30.9	▲38.9	39.2

〔東日本建設業保証(株)ほか〕

9. 消費者物価 … 前年を下回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



[平成27年=100]

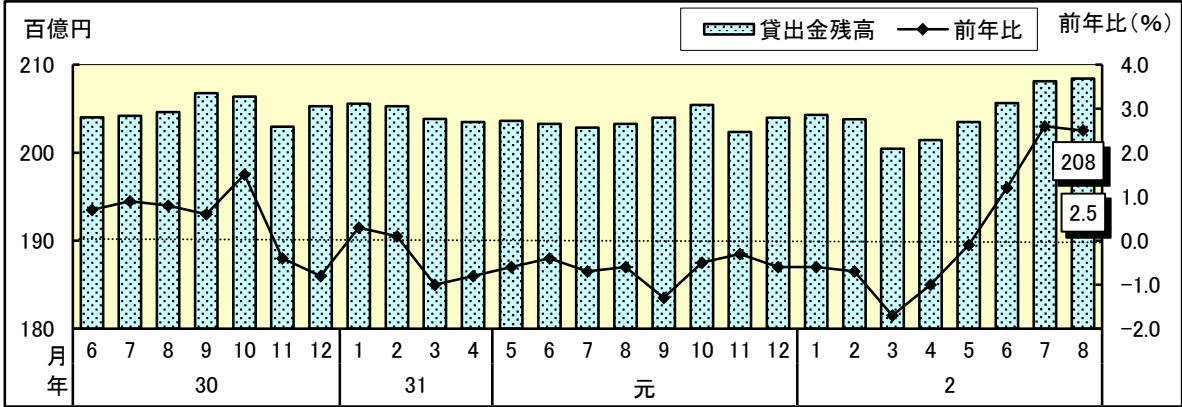
区 分	生鮮食品を除く総合					
	東 北			秋 田 市		
	指 数	前月比%	前年比%	指 数	前月比%	前年比%
元年	102.0		0.6	102.5		0.7
元. 10-12	102.3	0.4	0.4	102.9	0.5	0.6
2. 1-3	102.2	▲ 0.1	0.6	102.5	▲ 0.4	0.4
4-6	101.5	▲ 0.7	▲ 0.5	101.9	▲ 0.6	▲ 0.7
7-9	101.4	▲ 0.1	▲ 0.5	101.9	0.0	▲ 0.5
2. 5	101.4	▲ 0.2	▲ 0.7	101.9	0.0	▲ 0.8
6	101.4	0.1	▲ 0.4	102.0	0.1	▲ 0.6
7	101.4	0.0	▲ 0.3	101.9	▲ 0.1	▲ 0.5
8	101.3	▲ 0.2	▲ 0.6	101.7	▲ 0.2	▲ 0.7
9	101.4	0.1	▲ 0.5	102.0	0.3	▲ 0.4

(注) 四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

10. 金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



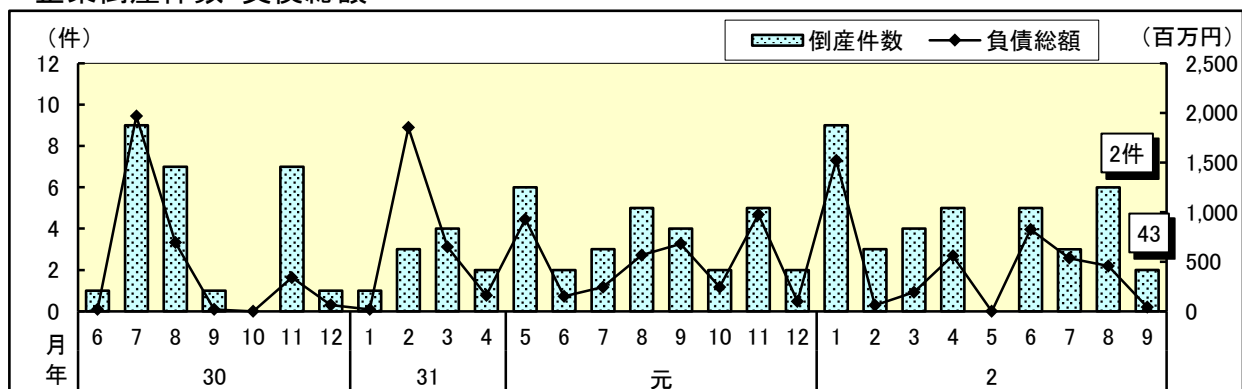
区分	国内銀行	
	東北	秋田
	前年比%	前年比%
2. 2	0.8	▲ 0.7
3	0.5	▲ 1.7
4	1.1	▲ 1.0
5	2.3	▲ 0.1
6	3.0	1.2
7	3.5	2.6
8	3.7	2.5

(注) 在店舗ベース

[日本銀行]

11. 企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を下回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数			負債総額		
	東北	秋田		東北	秋田	
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%
元年	13.1	39	▲ 18.8	22.9	6,565	▲ 34.9
元. 10-12	18.5	9	12.5	▲ 4.0	1,319	225.7
2. 1-3	31.0	16	100.0	37.8	1,773	▲ 29.6
4-6	▲ 1.1	10	0.0	▲ 56.0	1,384	12.0
7-9	▲ 40.2	11	▲ 8.3	▲ 47.8	1,035	▲ 30.5
2. 5	▲ 65.1	0	▲ 100.0	▲ 59.5	0	▲ 100.0
6	12.1	5	150.0	▲ 63.7	824	449.3
7	▲ 46.9	3	0.0	▲ 40.6	536	120.6
8	▲ 11.4	6	20.0	5.4	456	▲ 19.6
9	▲ 55.8	2	▲ 50.0	▲ 73.8	43	▲ 93.7

〔株〕東京商工リサーチ